

令和8年9月27日 楽習会

参加されたみなさまからの感想

- ・ 幸せを詩にする白居易が、今まで教科書に載っていた詩からくるイメージとちがって興味深かったです。視点を変えるところが、現代にも生きそうだと思いました。
- ・ 白居易といえば「長恨歌」や左遷のエピソードなど、暗いイメージの詩人だと思っていましたが、後半生の生を楽しむ姿勢もあったと知り、白居易への理解が深まりました。
- ・ 詩に興味があったが、詩のうまさよりも、それを作るに至った人となりを知ることができてよかった。
- ・ 白居易のキホンが分かりました。
- ・ 漢詩について興味が沸きました。